（5） 委 員 会 決 議

（第138回国会閉会後）

——食糧・農業援助の拡充に関する決議——

先頃開催された世界食糧サミットにおいて採択されたローマ宣言からも明らかなように、飢餓にさらされあるいは栄養不足状態に置かれている世界の人口は、アフリカを中心に8億人を超え、援助の拡充が先進諸国に強く求められている。

このような事態にかんがみ、政府は、広く人道的見地に立って食糧・農業援助の拡充に遺憾なきを期すべきである。また、その際、現在その量が適正水準を大幅に上回っている在庫米を有効に活用すべきである。

右決議する。

【商工委員会】

（1） 審 議 概 観

第139回国会において、本委員会に付託された法律案はなく、付託された請願2種類14件は、いずれも保留となった。

〔国政調査等〕

12月17日、委員会においては、佐藤通商産業大臣より「泉井石油商会代表と通商産業省職員との接触状況等について」の説明を聴取した。

次いで、産業貿易及び経済計画等に関する調査を議題とし、泉井石油商会問題に関して、泉井氏との接触に関する省内調査結果と国家公務員法の規定との関係、対ベトナム円借款再開の経緯、日本ベトナム石油株式会社への石油公団の投融資状況、綱紀粛正の対象範囲、行政監視委員会設置の必要性等について質疑が行われた。その他、「経済構造の変革と創造のためのプログラム」の今後の進め方、サハリン石油開発とガスパイプライン網の建設、規制緩和の推進状況等について質疑が行われた。

（2） 委 員 会 経 過

○平成8年12月17日（火）　（第1回）

○理事の補欠選任を行った。
○産業貿易及び経済計画等に関する調査を行うことを決定した。
○参考人の出席を求めることを決定した。
○泉井石油商会問題に関する件、経済構造の改革に関する件、サハリン石油・天然ガス開発に関する件等について佐藤通商産業大臣、政府委員、法務省、国税庁、郵政省、外務省、大蔵省当局及び参考人石油公団理事新欣樹君に対し質疑を行った。
○請願第131号外13件を審査した。
○産業貿易及び経済計画等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
○閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【運輸委員会】

(1) 審議概観

第139回国会において、本委員会に付託された法律案はなく、付託された請願2種類2件は、いずれも保留となった。

(2) 委員会経過

○平成8年12月17日(火)　(第1回)
○理事の補欠選任を行った。
○運輸事情等に関する調査を行うことを決定した。
○請願第179号外1件を審査した。
○運輸事情等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
○閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【逓信委員会】

(1) 審議概観

第139回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

(2) 委員会経過